

トークセッション

障害のある人たちの
音楽やダンスなどの表現のチカラ
その可能性と魅力を探る

障害のある人も
ない人も
ともに
楽しみ
喜びを
わかち合おう

表現 ワークショップ

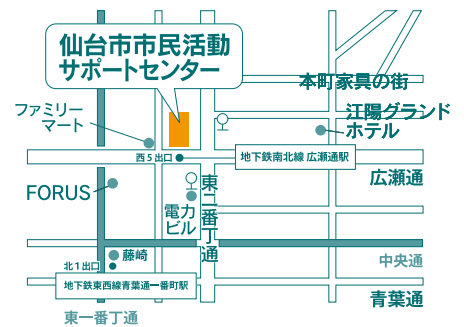
2016年12月17日 **土** 午前11時～
午後5時30分

会場：仙台市市民活動サポートセンター
市民活動シアター

青葉区一番町4丁目1-3 022-212-3010

入場無料
手話通訳がいます

トークセッションは申し込み不要
表現ワークショップ参加ご希望の方は
12月14日(水)までにお申し込みください



※駐車場・駐輪場はございません。
ご来館には公共交通機関をご利用ください。

主催：とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

仙台市市民協働事業提案制度「表現活動による障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業」

トークセッション

午後2時30分～午後4時

リオ・パラリンピックの開会式、閉会式での障害のある方たちの感性、豊かな表現に驚き、感動した方も多いと思います。今回のトークセッションでは、障害のある方たちの表現活動の現況を踏まえながら、表現活動を通してのコミュニケーションの大切さ、その先駆的な取り組みなど、障害のある人たちの表現の可能性、魅力を探ります。障害の有無に関わらず表現をツールとして生き生きと暮らせるまちづくり、地域の多様性や受容力の広まりへの期待についても探っていきます。

パネリスト

高橋 幸代さん

東京藝術大学 COI「障がいと表現研究」グループ
作曲家。東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻を首席で修了し、現在、同大学非常勤講師／特任助手。2012年より「藝大アーツ・スペシャル～障がいとアーツ～」の企画制作、授業などに携わる。障がいのある人もない人も共に芸術を通して「表現」することを目指し、企画や研究を行っている。

佐藤 雅樹さん

株式会社ヤマハミュージックジャパン事業開発部長・おとまちプロデューサー
音楽が持つ「人と人をつなげる力」を使って、地域リソース活用による多様な市民文化活動のプロデュースを通じ、ソーシャルキャピタルの醸成と、より多くの人々が交流するまちづくりを目指す「音楽の街づくり“おとまち”」を推進。地域の活性化、価値向上に取り組む企業や自治体に対してのコンサルティングを展開している。

渡辺 敦生さん

みやぎデフ親子クラブ代表・みやぎのろう教育を考える会副運営委員長
聴覚障害程度は2級(100db以上)、コミュニケーション方法は主に手話・口話・筆談で行っている。耳が聞こえない子どものための企画を催したり、地元宮城のろう教育を発展のための改革を進めながら活動している。

コーディネーター

菊地 昭典さん としておきの音楽祭実行委員会 SENDAI 企画プロデューサー
ドキュメンタリー映画「オハイエ!」「オハイエ!2」脚本・監督。日本シナリオ作家協会会員

トークセッションでは、要約筆記をスクリーンに投影します。
協力 NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台



DBA!
Dance Breaks Barriers!
Guest DJ
大坂昌輝 (setsuki)
psyche+delos*hide
and more...

2016年12月16日(金)
午後4時～午後8時

仙台市市民活動サポートセンター
市民活動シアター

オープンアトリエ・表現ワークショップ TOGETHER ACTION DAY

スケジュール、内容等につきましては、「としておきの音楽祭」のHP(<http://totteokino-ongakusai.jp>)をご覧ください

TAP 全イベントに手話通訳がいます。

この活動内容を多くの市民の皆さまに伝え、障害理解の促進を図るために記録映像を制作します。撮影をいたしますのでご了承ください。

としておきの音楽祭

障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指すストリート音楽祭。合言葉は、「みんなちがって みんないい」。2016年6月5日(日)開催の第16回では29ステージ、340グループ、約2,600人が出演。2001年に仙台で始まり、盛岡市、町田市、熊本市など全国18か所でも開催されています。

表現ワークショップ

身体表現：午前11時～12時

リズム表現：午後1時～午後2時

ボイス表現：午後4時30分～午後5時30分

子どももお年寄りも障害のある人もない人も、その楽しさ、面白さを体験してみてください。「身体表現」ではダンスを基本に体を自由に動かしながら、その楽しさを体験します。「ボイス表現」では発声から歌まで声を使っての表現の面白さを体験します。「リズム表現」ではファシリテーターのリードのもと、みんなで様々な打楽器を叩き即興的に作るアンサンブルで、一体感を楽しみます。どなたでも気軽に参加できます。ともに楽しみながら、いつしか心も体も解放感に包まれていくはずですよ。

身体表現

小野 詩織さん ダンサー

日本女子体育大学在学中、学内外でコンテンポラリーダンスの様々な作品に出演、振り付けをしてきた。現在、特別支援学校の講師、デュオ、ソロで作品の創作、発表の活動をしている。

リズム表現

千葉 淳子さん 穴戸 素子さん

東北ドラムサークルファシリテーター

千葉さんはリトミック研究センター・ディプロマ認定指導者、ヤマハPSTA指導者、生涯学習音楽指導員。穴戸さんはM's音楽教室主宰ピアノ講師、ウェディングプレイヤー。お二人とも、「ドラムサークルの父」アーサー・ハル氏のJapanプレイショップに参加し研鑽を積む。協力 ドラムサークルファシリテーター協会

ボイス表現

猪狩 太志さん 音楽プロデューサー ゴスペルディレクター

仙台を中心に作曲、ボーカリストとしての活動を行なっている。ボーカルグループ「the voice of LOVE」リーダー。としておきの音楽祭設立メンバーで、実行委員会副委員長。一般社団法人日本ゴスペル音楽協会認定指導員。



TOGETHER ACTION PROJECT=TAP

障害のある人もない人も気軽に参加し一緒に楽しめる表現ワークショップやオープンアトリエでの音楽、ダンスなどの表現活動を通じた交流や対話、先駆的な活動をしている方たちや障害のある表現者のトークセッションを行い、障害理解の促進を図るプロジェクトです。広く市民に知ってもらおう記録映像も制作します。「一緒に」「連携して」「協力して」「調和して」のTOGETHER、「目的を伴った意識的、積極的な行動・活動」のACTIONのPROJECTでTAP。このTAPには、「人の肩などを軽くポンと叩く」「こつこつと信号を伝える」「蛇口」の意味があり、より多くの方に届けたいという思いを込めました。市民の皆さまの参加をお待ちしています。

お問合せ お申込み

としておきの音楽祭実行委員会 SENDAI 事務局
TEL:022-265-0980 FAX:022-716-5717
info@totteokino-ongakusai.jp